

**地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）
事後評価調書**

【公表】

1. 整理番号	5
2. COC+大学名	東北学院大学
3. 事業名	みやぎ・せんだい協働教育基盤による地域高度人材の育成
4. 事業のキーワード	地域高度人材育成、評価指標、創造的インターンシップ、ディープ・アクティブラーニング、高大連携
5. 事業協働機関	(COC+参加校) 宮城教育大学、東北工業大学、石巻専修大学、尚絅学院大学、仙台大学、仙台白百合女子大学、東北生活文化大学、宮城学院女子大学、聖和学園短期大学、東北生活文化大学短期大学部、仙台高等専門学校
	(参加自治体) 宮城県、宮城県仙台市
	(参加企業等) 株式会社七十七銀行、株式会社仙台銀行、宮城県中小企業家同友会、株式会社日本政策金融公庫仙台支店、宮城県商工会議所連合会、NPO法人ETIC、一般社団法人まるオフィス、一般社団法人ワカツク、株式会社知識創発研究所
6. 事業の一部を協力する大学	なし

【公表】

9. 事業のポイント (400字以内)	<p>本事業は、地域経済に対して新たな活力を与える企業の担い手たる人材の育成、及び、地域企業の魅力を向上し、もって宮城県の地方創生に貢献するものである。それは、老舗企業の伝統と革新や、宮城県の主要産業たる製造業の成長、また、新規産業の創造など多岐に亘るが、共通して求められるのは、自ら仮説を設定し試行錯誤を繰り返しながらより適切な解を導き出すことを、地域のビジネスの現場で実践できる人材である。さらに、震災によって大きなダメージを受けた地域経済の再生には、豊かな地域資源を経営資源に変えて世界のマーケットに進出するような、グローバルな思考を持ち、それを実現できる人材も必要とされている。本事業では、このような人材を「地域高度人材」と定義し、その育成を地域全体での協働教育基盤の構築と併せて目指す。</p>
(347文字)	